What's in the Box : 内容物

Talon

- タロン本体 (真空マウント ×3)
- ハスクフォークマウントボディのみ
- 1.25×1/4-20 六角ボルト ×2 本
- 1/4-20　ナイロンナット ×2 個
- 平ワッシャー　×2 枚
- リアホイールストラップ
- クランクアームストラップ (オレンジ)
- メンテナンスクリーム
- ボックスレンチ
- 六角レンチ

Mini Bomber

- ミニボンバー本体 (真空マウント ×4)
- ハスクフォークマウント ×2
- 1.25×1/4-20 六角ボルト ×4 本
- 1/4-20　ナイロンナット ×4 個
- 平ワッシャー　×4 枚
- リアホイールストラップ ×2 台
- クランクアームストラップ (オレンジ) × 2 本
- メンテナンスクリーム
- ボックスレンチ
- 六角レンチ

Bomber

- ボンバー本体 (真空マウント ×5)
- ハスクフォークマウント ×3
- センターフォーク用スペーサー
- 1.25×1/4-20 六角ボルト ×4 本
- 2.25×1/4-20 六角ボルト ×2 本
- 1/4-20　ナイロンナット ×6 個
- 平ワッシャー　×6 枚
- リアホイールストラップ × 3 台
- クランクアームストラップ (オレンジ) ×3本
- メンテナンスクリーム
- ボックスレンチ
- 六角レンチ

MADE IN THE USA

Talon
1-Bike Rack BT1004

Mini Bomber
2-Bike Rack BM2006

Bomber
3-Bike Rack BB3008

SeaSucker®

Designed and manufactured by:
SeaSucker, LLC
Bradenton, Florida
www.SeaSucker.com

販売元
株式会社リガーマリンエンジニアリング
〒511-0283　三重県いなべ市大安町南金井 1732 番地
WEB ：http://www.regar.co.jp
TEL　：regar@regar-m.jp

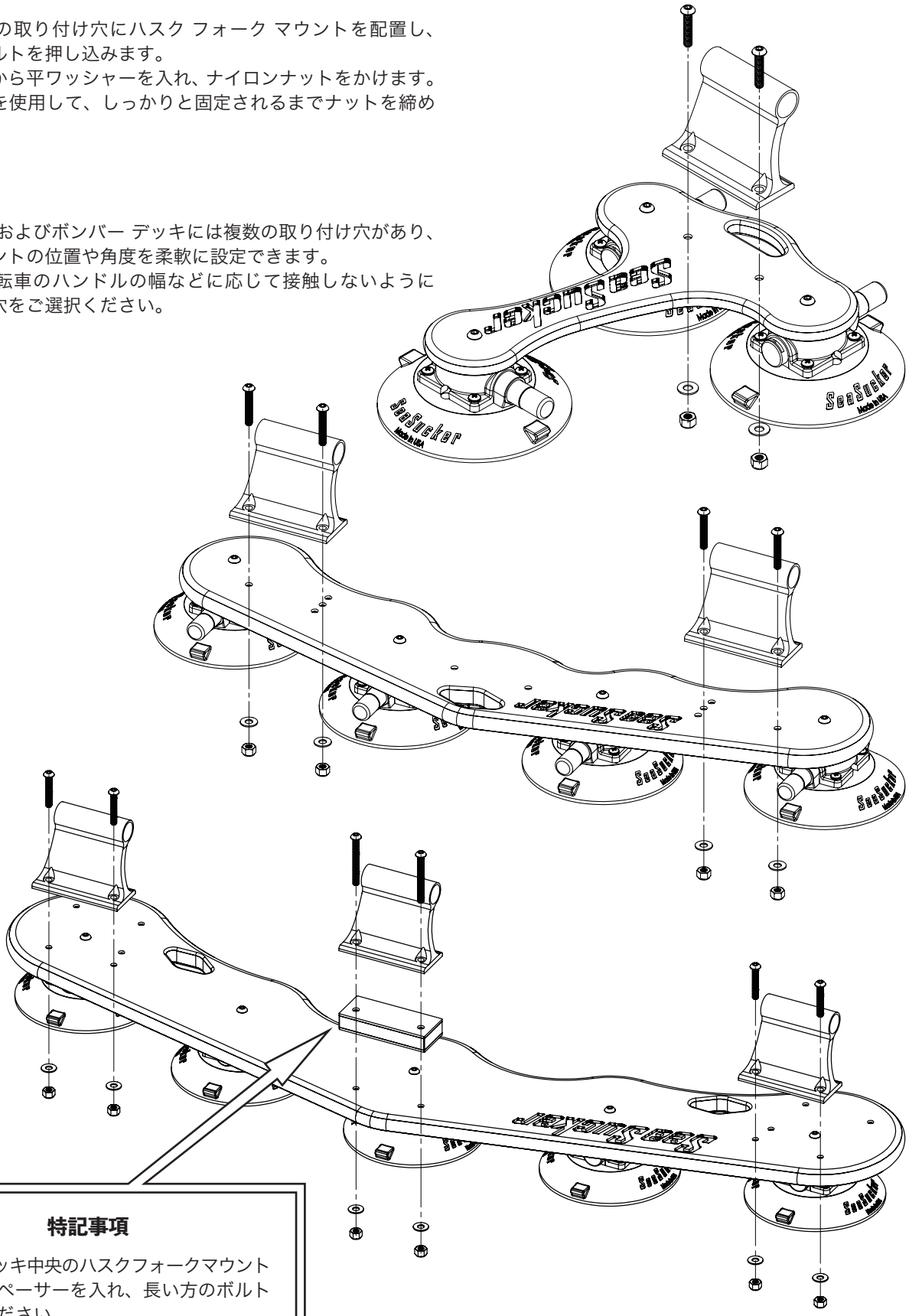
並行輸入品や弊社以外からご購入された製品に関しまして、
弊社は一切責任を負いませんのでご留意ください。
お問い合わせの際は、商品に同梱されております
販売証明書を必ずご用意ください。

組み立て方法

ラックデッキの取り付け穴にハスク フォーク マウントを配置し、上から六角ボルトを押し込みます。
ラックの裏側から平ワッシャーを入れ、ナイロンナットをかけます。
付属のレンチを使用して、しっかりと固定されるまでナットを締め込みます。

注意

ミニ ボンバーおよびボンバー デッキには複数の取り付け穴があり、フォークマウントの位置や角度を柔軟に設定できます。
使用される自転車のハンドルの幅などに応じて接触しないように使用する取付穴をご選択ください。



特記事項

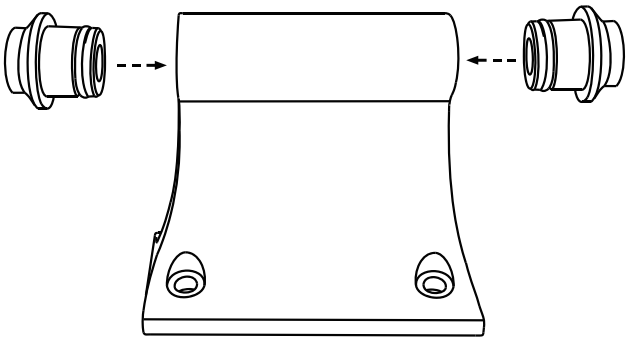
ボンバーデッキ中央のハスクフォークマウントの下にはスペーサーを入れ、長い方のボルトをご使用ください。
これはマウントを上にあげることにより、各自転車のハンドルの高さを変え、接触を防ぐ為のクリアランスをもたらします。

ハスクプラグに関して

様々なサイズのハスクプラグをハスクフォーク マウントに設置することで、幅広い自転車のハブサイズに適応します。
ハスクプラグのサイズ表は以下の通りです。

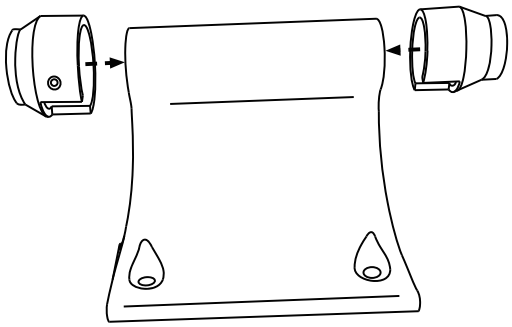
		穴径				
		5mm	9mm	12mm	15mm	20mm
フロントハブの幅	100mm	Blond	Black	Silver	Blue	Red
	110mm			Purple	Gold	Green

ご自身の自転車のハブの幅及び軸の径をご確認いただき、適切なプラグをご選択ください。



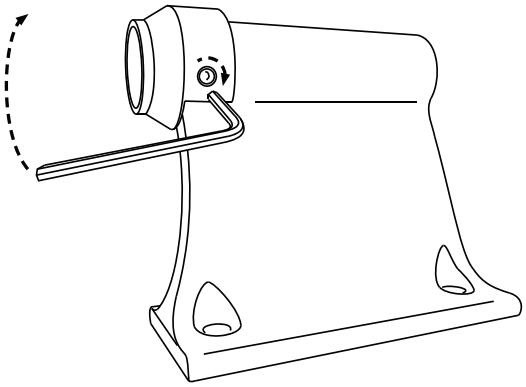
マウントへの設置方法

・小型のプラグの場合
プラグを、ハスクベースに左右から押し込みます。
プラグの O リングにより、プラグが所定の位置に保持されます。
この時少量の潤滑油を O リングに使用すると、よりスムーズにプラグを出し入れすることが出来ます。



・大型のプラグの場合
20 x100mm および 20 x110mm プラグは、ハスクベースの外側にフィットします。プラグを溝を下側にしてトップチューブに左右から取り付け、側面に合わせます。完全に装着されたら、各プラグの止めネジを 2 mm の六角レンチで締めます。

9 x100m のクイックリリースプラグを使用している場合は、プラグを取り付けた後、プラグにクイックリリースを挿入します。
クイックリリースワッシャーの広い方の面が常にカムレバーに接触するように注意してください。
調整ナットをスキュアにねじ込みます。
自転車に合わせて調整する方法については、以下を参照してください。
クイックリリースは左右どちらの側からもプラグに通すことができます。

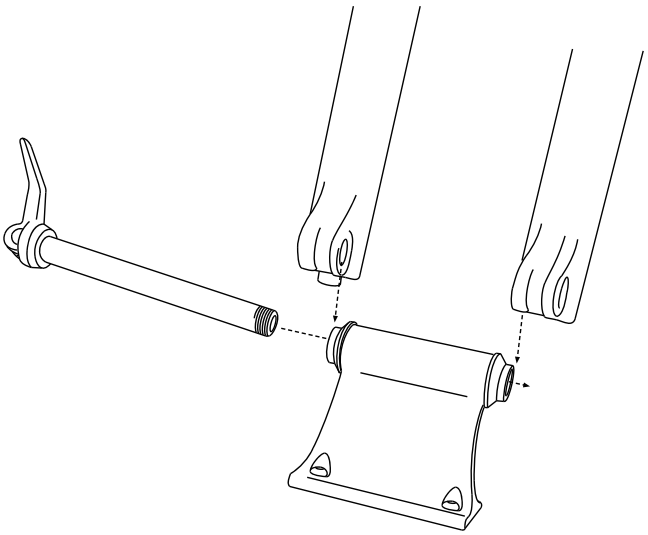


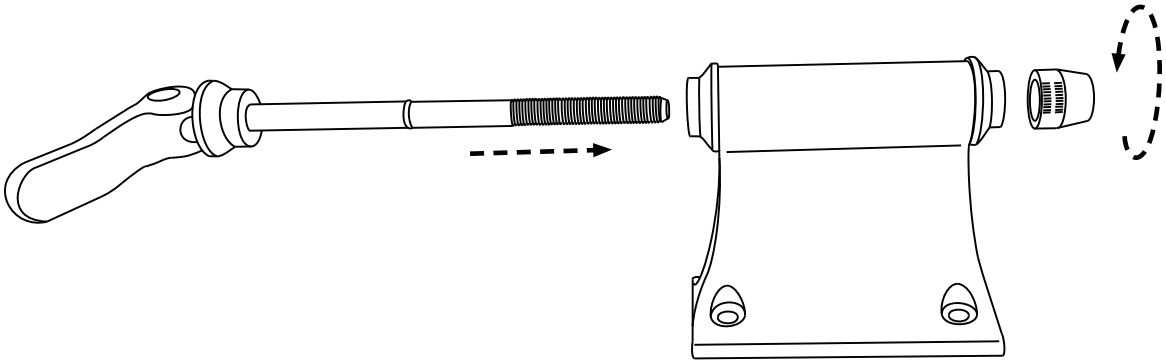
さまざまなハブ サイズのプラグは、オンラインで購入できます。
※QR コード

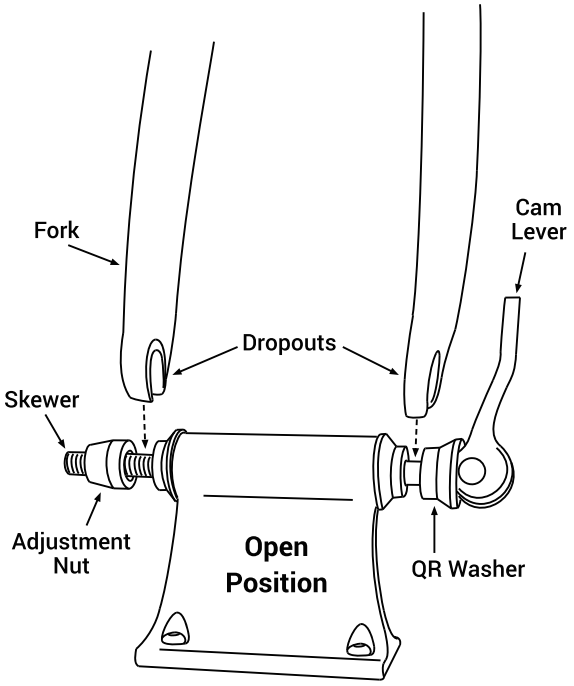
スルーアクスルを使用する場合

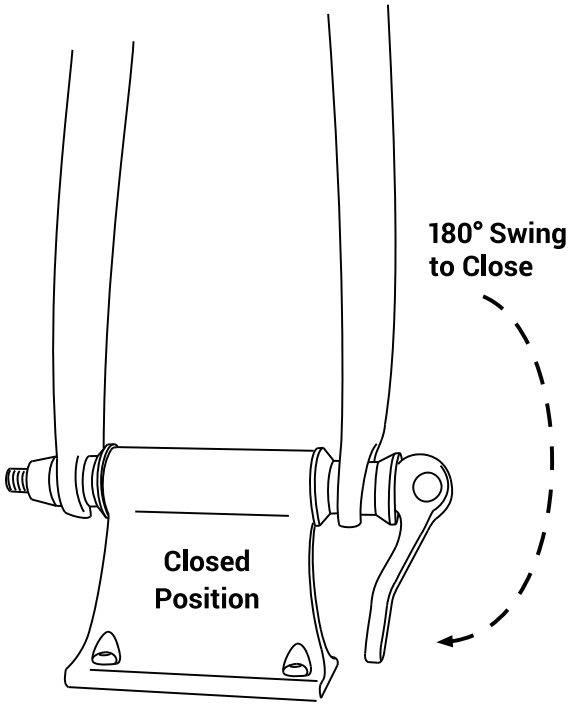
1) 自転車から前輪を取り外します。
2) バイクのフォークをハスクに置き、フォークとフォークマウントの車軸穴を合わせます。
3) ホイールの車軸を穴に押し込み、ねじのないフォークを通り、ねじのついたフォークで終了します。
4) レバーを回してフォークの反対側にねじ込み、レバーを閉じます。

車軸の取り付けは、前輪を再取り付けする際と同様です。
詳細については、ホイールまたはハブのメーカーの説明書を参照してください。









ハスククイックリリースを使用する場合

ラックに車両を取り付ける前に、クイックリリースの調整を行います。

1) SeaSucker ラックを床に置きます。この時パッドへの偶発的な損傷を避けるために、真空パッドに保護カバーは外しません。
2) フォーク マウントのクイック リリースを開きます。
   カムレバーを開き、調整ナットを反時計回りに回して緩め、ほぼスキュワーの終わりまで緩めます。
3) 自転車から前輪を取り外します。
4) 自転車のフォークドロップアウトをスキュワーに差し込みます。QR ワッシャーの広い側がカム レバーの隣にあることを確認します。自転車が自力でバランスをとれない場合は、複数名で保持してください。
5) カムレバーをフォークマウントに向かって押して、スキュワーをフォークマウントの本体にできるだけ深く押し込みます。
   (この時はまだオープンポジションです)。

   重要 : カム レバー、QR ワッシャー、およびフォークの脚は、間に隙間がないように、フォーク マウントの本体に対してしっかりと押し付ける必要があります。必要に応じて手のひらでカムレバーを叩いて完全に貫通させます。次に、調整ナットを時計回りに回して、フォークの反対側に指で締めます。

6) 調整ナットを 6 回転緩めます。位置と回転数を追跡するために、何らかの方法でナットに印を付けると便利です。
   (この 6 回転がカムレバーを閉じたときに適切にフォークを固定できる位置になります)

7) カムレバーを 180 度スイングさせクローズポジションにします。90 度のスイングを過ぎたところで、カムレバーが締まり始めるのを感じるはずです。カムレバーを完全に閉じるには、しっかりと力を加える必要があります。確実に閉めてください。

180 度閉じていない場合、またはカムレバーやフォークが緩んでいる場合は手順 5 に戻り、もう一度やり直してください。

9mm QR フォーク マウントには大きなカムが付いているため、自転車をラックに取り付けたりラックから取り外したりするたびに調整ナットを緩めたり締めたりする必要はおそらくありません。

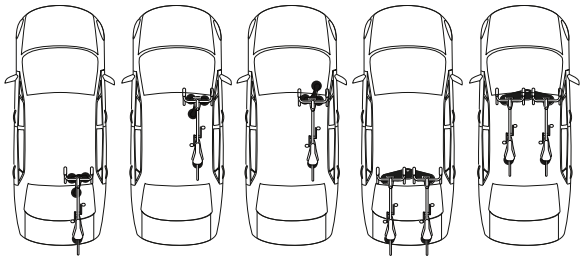
フォークをつかみ、引っ張ったり押したりして、フォークマウントがしっかり固定されているかをテストします。フォークがマウント内で何らかの形で動く場合は、調整ナットを調整し、フォークを再度クランプしてフォーク マウントを締める必要があります。
ハスクベース自体がラック上で動く場合は、ラックの下側のナットを締め直してください。

クランクアームストラップの使用

オレンジ色の Velcro® ストラップをクランク アームとチェーンステーに巻き付けることで、ペダルが回転し車の屋根に接触するのを防ぎます。

リアホイールストラップの使用

Talon、Mini Bomber、および Bomber ラックには、リアホイール ストラップが付属しており、後輪の固定のために使用します。
自転車の前輪をラックに取り付けたら、リアホイールストラップを自転車の後輪タイヤの下に置きます。
以下の説明に従って SeaSucker を取り付けます (ラックの取り付け)。
取り付け場所によっては、コンパクトリアホイールストラップ (小型のバキュームマウントを使用) が必要になる場合があります。
コンパクトリアホイールストラップは、お近くの販売店または www.seaucker.com でオンラインで購入できます。
取り付けたら、Velcro® ストラップの片側をスポークに通し、リムの上にしっかりと引っ張り、２つ目の Velcro® ストラップを最初のストラップの上に滑らかにします。ストラップが適切に取り付けられていても、後輪がわずかに動く可能性があります。



推奨される取り付け場所

※下記内容は米国の内容の和訳になっており、日本の法令に準じないものがございます。取り付けに関しては日本の法令を遵守されるようにお願いします。

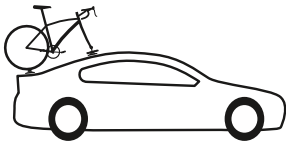
Talon、Mini Bomber、および Bomber ラックは、車のルーフトップまたはハッチバック、バン、または SUV のバックガラスに取り付けるように設計されています。

・・自転車を後ろ向き、横向き、または斜めに取り付けないでください。
・・ラックをハッチバック、バン、または SUV のリア ウィンドウに取り付ける場合、自転車の後輪が車のバンパーの下部よりも下に垂れ下がらないようにしてください。
・・ラックをハッチバック、バン、または SUV のリアウインドウに取り付ける際、後輪が車の排気管の真後ろにくるように自転車を配置しないでください。
・・垂直に設置する場合は、ラックを濡れた表面に取り付けないでください。
・・デカールの上やラッピングされた車両にラックを取り付けないでください。

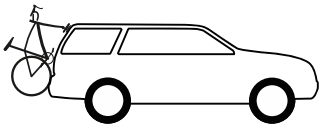
ラックの各バキューム マウントは、清潔で凹凸のない金属、ガラス、ガラス繊維、または炭素繊維の表面に取り付ける必要があります。
真空マウントは継ぎ目やその他の表面がなめらかでない箇所には取り付けられません。

ラックは、フロントまたはリアのフロントガラスの近くに配置し、簡単に湾曲する箇所にラックを取り付けないでください。一部の車の屋根の中央部分は、自転車とラックの重量を支えるのに十分なほど頑丈ではない場合があります。フロント及びリアガラス付近が丈夫である可能性が高いです。

ラックをハッチバックまたは SUV のリアウィンドウに取り付ける場合、リアホイールストラップを使用する場合は、適切な場所にリアホイールストラップを取り付けられるようにラックを配置してください。
リアガラスから自転車を吊るす場合は、後輪ストラップを使用する必要はありません。リアホイールストラップを使用しない場合は、クリアバンパーデカールをバンパーのリアタイヤが接触する場所に貼り付けます。



Talon または Mini Bomber を垂直に取り付ける場合、必要に応じてラックを 180 度回転させて、適切な取り付け位置を見つけることができます。

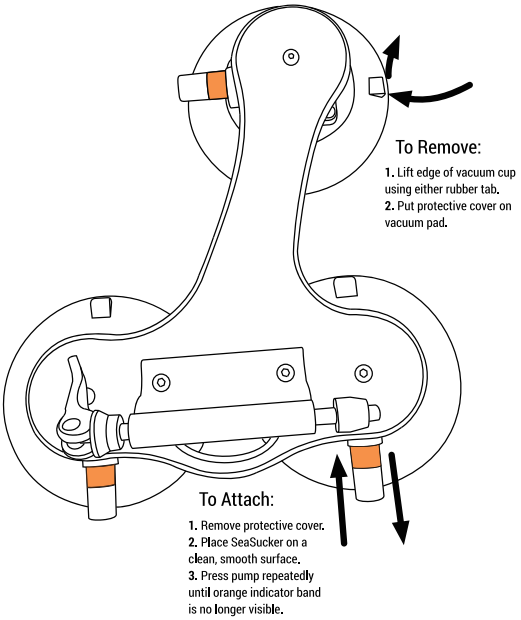


リアウィンドウからの視界を妨げないようにラックを配置してください。

ラックをハッチバックまたは SUV のリアウィンドウに取り付けるときは、自転車のチェーンリングに細心の注意を払ってください。カーブや角度の大きなハッチにチェーンリングが接触し、車両に損傷を与える可能性があります。これがあなたの車両に問題があるかどうかを確認するには、ラックを取り付け、バイクをフォークマウントに取り付け、後部タイヤを慎重にハッチに向かって下げ、チェーンリングがハッチに接触するかどうかを注意深く観察します。
チェーンリングが接触したり、近づきすぎたりする場合は、窓の上のラックを高くしたり低くしたり、ラックを逆さまに取り付けたりして、別のスペースを確保してみてください。
SeaSucker Rack を Tesla Model 3 に取り付ける場合は、次のリンクに従ってください
WEB：http://bit.ly/2QkqKMR

ラックの取り付け方法：クリーニングとポンプ

1) ラックを取り付ける表面をきれいにします。ほこりや汚れが付着しているとSeaSuckerの真空性、吸着力に影響を与えます。
2) 各真空マウントからプロテクトカバーを取り外し、ゴム製の真空パッドに損傷や汚れがないかを確認します。
破損がみられる場合は、ラックを使用しないでください。
3) バキュームパッドが汚れている場合は、中性洗剤を水で薄めた溶液と柔らかい布またはスポンジで掃除して下さい。
各真空パッドを水で湿らせるとより吸着しやすくなる場合がありますが、クリーナー、潤滑剤、またはその他の液体は使用しないでください。ラックをバン、SUV、ハッチバック、またはステーション ワゴンのリア ウィンドウに取り付ける場合は、真空パッドを湿らせたり、濡れた表面に取り付けたりしないでください。



4) 真空マウントを取り付け面に密閉するように押しつけ、ポンピングします。その際、ラック本体をしっかりと押し下げ、真空パッドの全周が取り付け面に完全に密着されていることを確認してください。
5) プランジャーが跳ね返らなくなり、インジケーターバンドがポンプシリンダー内に隠れるまで繰り返しポンピングします。ラック上の全ての真空マウントも同様に取り付けてください。

※ プランジャーがポンプシリンダーに収まらない場合、またはポンピング直後に伸び続ける場合は、取り付け面・真空パッド・ポンプに対してクリーニングやメンテナンスを行ってください。また、ラックの位置をより適切な取付位置へ移動して下さい。
※ 問題を解決せずにラックを使用しないでください。ラックの脱落につながり危険です。
※ ほとんどの車の屋根にはわずかなカーブがあります。Mini Bomber または Bomber を使用する場合は、最初にラックの中央付近真空マウントを取り付け、残りの真空マウントをラックの外縁に向かって順に取り付けることをお勧めします。ラックの樹脂本体は、屋根のカーブに合わせて曲がります。

ラックの取り外し方とカバー

フォーク マウントのクランプを外し、リア ホイール ストラップの Velcro® を開いて、バイクをラックから取り外します。
指先で SeaSucker の真空パッドのタブを取り付け面から持ち上げ、真空状態を解放します。

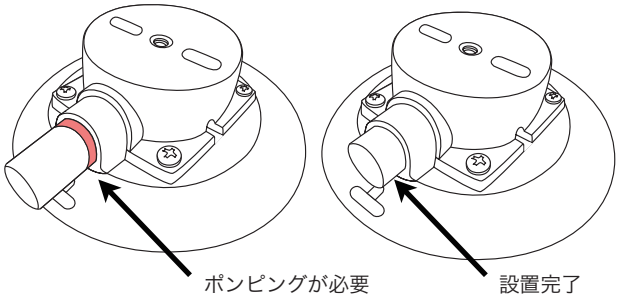
※ ラックを車に取り付けていないときは､必ず真空パッドにプロテクトカバーを取り付けて真空パッドのゴム部分を保護してください。
※ 収納前にパッドが保護カバーに完全に収まっていることを確認してください。真空パッドが保護カバーに完全に収まっていないと、真空パッドの端が損傷したり変形したりする可能性があります。

自転車のラックのロック

SeaSucker バイク ラックは車に永久的に取り付けることができないため､バイクやラックを放置するときは注意が必要です。ラックを使用しないときは、ラックを移動して、自宅または車内に適切に保管することをお勧めします。
別売の SeaSucker のケーブルアンカーセットは車と自転車をケーブルロックで固定でき、固定のためのアタッチメントが付属しますので併せてご利用ください。

使用中のインジケーターバンドの確認

SeaSucker 真空マウントは、車に恒久的に取り付けることを意図したものではありません。時間の経過とともに真空が失われます。真空マウントが真空を失うと、ポンプのプランジャーを伸ばしてオレンジ色のバンドを露出させて警告します。使用中は真空マウントを監視する必要があります。車に乗り降りするときは、ラックの真空マウントにインジケータ バンドが見えるかどうかを確認してください。バンドが見える場合は、上記の手順で SeaSucker を再度ポンピングしてください。インジケータバンドが最大強度までポンピングしてから 4 時間以内に見えてしまう場合は、クリーニング、メンテナンス、または再配置が必要な場合があります。ラックが傷のある表面に取り付けられている場合は、ラックをより適切な位置に移動します。
取り付け面や真空マウントが汚れている場合は、清掃してください。これらの手順を実行してもバキュームマウントの吸着力に改善が見られない場合は、問題が解決するまで使用を中止してください。劣化や消耗した真空マウントのポンプは、必要に応じてラックに付属のスペアと交換してください。
追加の交換部品は、オンラインストアの交換部品ページにて購入できます。



気象条件

SeaSucker 製品は寒い季節にも使用できます。
バキュームパッドは、低温では硬くなります。真空パッドは取り付け時に取り付け面に密着させる必要があるため、使用前にラックを室温 (16 度程度) で保管することを強くお勧めします。真空マウントが冷えすぎることでパッドが硬くなり、適切に取り付けることが出来ません。取付面には、真空パッドが完全に密閉するのを妨げる可能性のある氷、雪、汚れ、およびその他のものがあってはなりません。凍結温度では、真空パッドの端を水で湿らせてはいけません。
雨や雨天が SeaSucker ラックの性能に影響を与えることはありません。雨や水が真空ポンプの中に入った場合は、プランジャーを引き出して、きれいなペーパータオルでポンプシリンダーの内側を乾かします。必要に応じてプランジャーシールを潤滑油チューブで注油し、プランジャーをポンプシリンダーに再度挿入します。
ネジやその他の金属部品にサビや腐食がみられた場合は部品を交換してください。

お手入れとメンテナンス

SeaSucker ラックを最大限に活用するには、定期的に検査し、真空マウントのプロテクトカバーを付けて保管してください。

・・ 真空パッドをシーサッカーハウジングに取り付けているネジや、シーサッカーをラックデッキに取り付けているネジなど、すべてのネジがしっかりと締められていることを確認します。
・・ 真空パッドは使用前に毎回スポンジまたは柔らかい布、中性食器用洗剤、水で洗浄してください。このとき、刺激の強い溶剤や研磨性のクリーニング パッドは使用しないでください。真空パッドの端の部分の剛性、亀裂、粗さ、または切れ目を確認します。損傷した真空パッドは交換してください。
・・ 真空ポンプは定期的に掃除する必要があります。プランジャーをポンプシリンダーからまっすぐ引き抜き、シリンダーの内側を食器用洗剤と柔らかい布またはペーパー タオルで拭いてください。その後、シリンダー内を完全に乾かします。シリンダー内に水が残っていると、ポンプの逆止弁機能が妨げられる場合があります。
・・ プランジャーをきれいに拭き上げ、プランジャーの先端にある黒いゴム製シールを、ラックに付属の潤滑油チューブなどのシリコンベースのゲル潤滑剤の薄い層で再潤滑する必要があります。洗浄後、プランジャーを押し戻します。シリンダーを数回ポンピングして、適切に装着し、潤滑剤を分配します。

※・ ラックには交換用の SeaSucker 真空ポンプが 1 つ付属しています。
※・ 追加の交換用 SeaSucker、バキュームパッド、バキュームポンプ、および追加の潤滑油チューブは、弊社のオンラインショップにてご購入いただけます。

ラックに付属の潤滑チューブは、真空ポンプのメンテナンス専用です
真空パッドに潤滑剤を塗布しないでください

保証

SeaSucker 社は、新品の購入者に、材料および製造上の欠陥について無期限かつ譲渡不可の保証を提供します。
欠陥のある製品は、交換または修理 (SeaSucker 社の判断による) のために SeaSucker 社に返品することができます。
保証請求には、領収書またはその他の購入証明書を添付する必要があります。
欠陥のある部品または付属品の修理または交換のための SeaSucker 社 との間の輸送費は、この保証の対象外であり、所有者が支払う必要があります。
この保証は、この製品の通常の使用で予想される日常的な損耗、またはメンテナンスの不足、ユーザーエラー、製品の改造または修正、事故、誤用、乱用、または怠慢に起因する損傷または故障には適用されません。

この保証は、明示または黙示を問わず、その他すべての書面または口頭による保証に代わるものとして提供されます。特定の目的に対する商品性および適合性の保証であり、この保証の期間および仕様に限定されます。
この保証に基づく購入者の唯一の救済策は、欠陥のある製品の修理または交換、または SeaSucker 社の選択により、製品の購入価格に対する返金またはストアクレジットの発行です。製品の欠陥に関連する SeaSucker 社の賠償責任は、製品の使用または使用不能に起因するかどうか、および不法行為、契約またはその他の法的理論に基づいて請求されるかどうかにかかわらず、当該製品に支払われた実際の価格に限定されるものとし、使用の損失、時間の損失、偶発的、結果的、特別、または間接的な損害は一切含まれません。

この製品の使用が適用される地域または州の法律によって禁止されていないことを確認することは、ユーザーの責任です。
保証請求は、次の方法で開始できます。
WEB：https://seasucker.loopreturns.com/#/
TEL ：1-941-900-1850
MAIL：info@seasucker.com

修理と交換

保証対象外の損傷のある製品は、お客様の費用で修理または交換することができます。
真空パッド、ポンプ、フォークマウント、およびハードウェアを含む交換部品は、弊社のオンラインストアの交換部品カテゴリにて購入いただけます。

特許情報

SeaSucker の Talon、Mini Bomber、および Bomber バイクラックなどは、次の特許によって保護されています。
米国 : 9,821,721 B2 欧州特許委員会 : 2480430
オーストラリア : 2010298318 メキシコ : 324704 韓国 : 10-1860954

重要な警告事項

・・ 自転車を後ろ向き、横向き、または斜めに取り付けないでください。
・・ バン、SUV、またはその他のハッチバックの後部に取り付ける場合は、チェーンリングに適切なクリアランスがあることを確認してください。
・・ 制限速度を超えないようにしてください。
・・ SeaSucker のポンプにあるインジケータバンドが露出している場合は使用しないでください。
・・ ラックのすべてのマウントが完全に吸着している状態を少なくとも 4 時間維持できない場合は、使用しないでください。
・・ 取り付け前に取り付け面を清掃してください。
・・ 取り付け前に真空パッドをきれいに清掃してください。
・・ SeaSuckers のポンプを定期的に洗浄し、注油してください。
・・ ネジ、ナット、およびボルトを定期的に検査し、必要に応じて締め直してください。
・・ 45 ポンド (20kg) を超える自転車には使用しないでください。
・・ 自転車を輸送する前に、フォークマウントが完全に固定されていることを確認してください。
・・ 使用しないときは、真空パッドがプロテクトカバーに完全に収まっていることを確認してください。
・・ 十分なスペースを確保せずに、屋根に自転車を載せた状態でガレージに車を駐車しようとしないでください。

所有者の責任事項

・・ このユーザーマニュアルの指示を読み、それに従う必要があります。
・・ ラックを車両に正しく取り付け、使用前に毎回確認し、必要なメンテナンスを行う必要があります。
・・ ラックを車両に正しく取り付けることは非常に重要であり、お客様のみが管理できます。
・・ 自転車をラックに正しく取り付け、ライト、ポンプ、水筒、コンピューター、バスケット、チャイルド シートなどの緩んだ部品を自転車から取り外してください。
・・ 自転車をラックに正しく取り付けることは非常に重要であり、お客様のみが管理できます。
・・ 車両に乗り降りするときは、すべての SeaSucker のインジケーターバンドを検査する必要があります。
・・ ラックがフルパワーかどうかは一目でわかります。ラックのポンプが完全に吸着しているかを確認し、インジケーターバンドが見える場合は、ラックを使用する前に SeaSucker を再度ポンプする必要があります。
・・ 少なくとも 4 時間真空を保持しない SeaSucker 真空マウントはクリーニング、修理、または交換が必要になる場合があります。ラックには予備の SeaSucker 真空ポンプが付属しています。誤ってラックを損傷した場合に備えて、ラックと一緒に保管してください。
・・ 掲示されているすべての法定速度制限と交通状況に従わなければなりません。
・・ 運転スタイルと速度を、道路状況、気象条件、SeaSucker ラックの負荷に合わせて調整する必要があります。
・・ SeaSucker は取り外すことが前提になっている製品であり、これらが守られない場合、走行中にラックが脱落し重大な事故につながる可能性があります。日本の法令及び道路交通法に準じて、上記内容を必ず順守してください。

問題点	問題点	問題点
ゆっくりと空気が入る	取付面 及び 真空パッドの乾燥	取付面 及び 真空パッドを湿らせる
	真空パッドの傷	真空パッドを交換する
	ポンプ内の汚れ	プランジャーとポンプシリンダーを洗浄し、再潤滑する
	ポンプ内の乾燥	プランジャーシールを再潤滑する
	真空パッドの汚れ	きれいなウエスと水で拭き上げる
	取付面の汚れ 又は 凹凸	取付面の清掃 又は 適切な場所に移動させる
すぐに空気が入る	真空パッドの損傷	真空パッドを交換する
	ポンプの損傷	真空ポンプを交換する
	取付面の汚れ 又は 凹凸	取付面の清掃 又は 適切な場所に移動させる
ポンプの詰まり または 動きの鈍さ	ポンプ内の乾燥	プランジャーシールを再潤滑する
	パッドの空気穴が塞がっている	汚れやゴミを取り除く プランジャーとポンプシリンダーを洗浄し、再潤滑する
	ポンプ内の汚れ	プランジャーとポンプシリンダーを洗浄し、再潤滑する